

2025 年 12 月 25 日

〒276-0020

千葉県八千代市勝田台北一丁目 11 番 16 号

株式会社地域新聞社

代表取締役 細谷 佳津年 殿

〒437-1621

静岡県御前崎市御前崎 35 番地

静岡エネルギー株式会社

代表取締役 藪田 晃彰



回答書

前略

貴社による 2025 年 12 月 17 日付け質問状（以下、「質問状」といいます。）に対し、以下のとおり回答いたします。

記

（1）貴社株式の取得の経緯について

当社は、本年 6 月 7 月頃に東京で開催されていたいくつかの投資交流会にて、貴社について、時価総額の小さい上場企業であるところ、東証のグロース市場において、上場維持基準として、時価総額が 40 億以上であることとされたことからすると、上場を維持するために、時価総額を上げるため、何らかの対策が見込めることから、投資対象として従前から魅力を感じたことから、投資することにしました。なお、投資資金は自己資金になります。また、当社はすでに貴社の株式を売却しており、一株も保有しておりません。

（2）その他の質問について、

貴社が質問状で挙げる個人または法人とは、日本シーサプライ及びバイオセラミックを除き、一切接点もなければ、面識もありません（ピクセルカンパニーは知人を介して株の投資先として、紹介され、市場で購入したことはありますが、取引があるわけではなく、それだけです）。そのため、回答のしようがありません。

日本シーサプライはご承知の通り、グループ会社という関係にあります。バイオセラミックは、当社に対し、2025 年 11 月 26 日に突然訪問にて委任状勧誘をしてくれました。正直最初は相手にする気はありませんでしたが、面談しなければ、帰れないとの強い意思に根負けし、話を聞きました。その際には、貴社への問題点や、櫻井氏のビジョンを聞き、総会では、修正動議を出すことや、その勝算などを聞き、委任状勧誘に応じました。しかしながら、総会

の結果を貴社のプレスリリースで確認し、その後一切の報告も挨拶もない状況で、騙されたとすら感じています。

なお、もうすでに保有株は売却していますので、関与方針は一切ありません。また、アクセスジャーナルという記事も今回初めてインターネットで検索しましたが、有料会員でもないので、記事の内容は全部は読めておりませんので、よく理解できませんが、当社は委任状勧誘に応じただけです。当社としても、このようなことに巻き込まれるのであれば、委任状勧誘などには応じるつもりもなかったですし、当社は、他の投資先同様に、当初は会社提案に賛成として議決権のインターネット行使をしていたことから、質問状に記載のある個人または法人と貴社が指摘するような共同協調行為をとっていたわけではなく、委任状にサインしたのみで全くの無関係ですので、当社の立場からするとそのような方々と協同歩調をとっていたかのような事実無根の事実をあたかも真実のようにプレスリリースされるようなことは絶対に避けていただきたく存じます。

以上